

第 18 回植物病害診断教育プログラム開講のお知らせ

日本植物病理学会では平成 16 年度から植物病理学の最も基本的な技術である「病害診断の技術」を学び、また植物病理学の楽しさに触れてもらうための機会として、植物病害診断教育プログラムを開講しています。農薬会社・種苗会社のような植物病理学に関連した企業や県・国の試験研究機関の技術者の方々、また植物病理学の専門教育や基本的な実験手法を学ぶ機会のなかった方々なども対象として開催します。

本年度は関東圏でご活躍の研究者を講師陣として、横浜国立大学において開催いたします。対象分野・実習内容は、菌類、細菌、ウイルス病害の診断、検出方法など多岐にわたり、経験豊富な講師による特別講義も予定しています。ご興味のある方々の参加を募ります。なお、受講者には修了証を交付します。

プログラムの詳細については学会ホームページにてお知らせする予定です。

受講対象: 本学会会員と非会員

募集員: 20 名

開催時期: 2024 年 9 月 23 日(月)から 2024 年 9 月 27 日(金)までの 5 日間

開催場所: 横浜国立大学常盤台キャンパス

費用: 受講料 本学会会員 20,000 円(学生は 10,000 円)、非会員 40,000 円(学生は 20,000 円)(旅費・宿泊費は別、宿泊等は各自で確保をお願いします)

情報交換会費: 6,000 円程度(予定)

申し込み: 実行委員代表 平塚和之まで、メール(hiratsuka-kazuyuki-pz@ynu.ac.jp)にてお願いします。氏名、年齢、勤務先(学校名)とその所在地、メールアドレス、電話番号、受講希望理由を明記の上、下記申し込み期間中にお申し込みください。申し込み期間より前あるいは後のお申し込みはお受けできません。

申し込み期間: 7 月 17 日(水)～ 7 月 31 日(水)

備考: 若手、社会人を優先して受講者を決定します。受講希望者が定員を大きく超えた場合は、申し込み終了日を予定より早めることがあります。受講決定者には、後日詳細情報をお送りします。

問い合わせ: 平塚和之までメールにてお願いします。

共催: 横浜国立大学理工学部化学・生命系学科

日本植物病理学会第 18 回植物病害診断教育プログラム実行委員会

日本植物病理学会

プログラム（予定：詳細は後日）

開催場所：横浜国立大学 生物電子情報棟 301 実験室ほか

日時：2024年9月23日(月)午後～27日(金)

9月23日午後

開催挨拶、会長挨拶

参加者自己紹介

特別講演1

情報交換会(会費制)横浜駅周辺

9月24日

午前・午後 植物ウイルス病に関する講義と実習、法政大学植物医科学センターの紹介他

RNA抽出、RT-PCR、電気泳動検出ほか

（講師：法政大学 鍵和田 聡 先生）

9月25日

午前・午後 サツマイモの病害に関する講義と実習、東京大学植物医科学の紹介他

3種類程度の放線菌病、糸状菌病の病徴観察、顕微鏡観察、分離ほか

（講師：東京大学 渡邊 健 先生）

9月26日

午前 横浜国大 発光レポーターを使った実験実習1

午前・午後 バナナパナマ病に関する講義と実習

病徴観察、LAMP法による検出ほか

（講師：東京農工大 未定）

9月27日午前

午前 横浜国大 発光レポーターを使った実験実習2

午前 特別講演2

午前 修了式（～12:00）